

## 令和2年度優良PTA文部科学大臣表彰団体の決定について

本表彰は、PTAの組織、運営及び活動について、優秀な実績を上げている団体を表彰し、PTAの健全育成及び発展に資することを目的に文部科学大臣が表彰するものです。この度、熊本県から以下の4団体が表彰されました。

### 1 受賞団体名

- 南阿蘇村立中松小学校教育会
- 玉東町立山北小学校PTA
- 山鹿市立平小城小学校育成会
- 熊本市立尾ノ上小学校PTA

### 2 受賞団体の主な功績

#### ① 南阿蘇村立中松小学校教育会

全家庭が教育会へ加入し、地域・保護者・教職員が一体となり様々な活動に取り組まれている。特に、子供たちの「米作り体験」では、地域、教育会の協力もと、また、収穫した米を使った赤飯作り及び独居老人宅への配付では婦人会や老人会、民生委員の協力のもと、それぞれ地域に根差した活動が行われている。さらに、総会やPTA行事への参加率も高く、各保護者の自分たちが学校を支えるという意識が高い。その他にも教育会ボランティアによる年間20回の朝の読み聞かせや保護者による年間を通じた交通指導及びあいさつ運動を実施する等、積極的な活動がなされている。

#### ② 玉東町立山北小学校PTA

毎月の役員会において学校行事に対する協力体制について話し合い、行事实施後反省を出し合う等、会員の意見を反映する取組を工夫するとともに、PTAが主体となった丁寧かつ次年度につながる運営がなされている。平成16年より「遊び」「食育」「体験」活動を行う「森の学校」を保護者の指導で実施し、保護者の交流及び学びの場となっている。また、その取組を「地域と学校の連携・協働」実践交流会で報告し、広報活動にも積極的である。また、地域の行事にも積極的に参加し、地域と学校をつなぐ橋渡しの役割を果たしている。

### ③ 山鹿市立平小城小学校育成会

保護者・教職員だけでなく育成会OB・OGも指導者として共に活動することで、地域の理解が深く協働意識の高まりにつながっている。また、卒業した児童が大人になって指導者になる等、世代を越えて活動が受け継がれている。近年は、様々な体験活動を通じて生きる力を身につけ成長を促す活動を行っている。中でも5月に実施する久住登山は、PTAの恒例行事となっている。行事を安全に実施するための企画会議、下見及び応急手当講習会等は、夜や休日に行い、多くの保護者が参加できるような工夫も見られる。

### ④ 熊本市立尾ノ上小学校PTA

保護者のアンケート結果を基に組織体制の見直しを実施し、会議の議事録をメール配信したり、PTA Facebook ページを開設したりする等、保護者が無理なく活動できる体制づくりに取り組まれている。さらに、児童の意見をPTA活動に生かすための交流会「尾ノ上サミット」を開催する等、学校と連携して子供の健全育成に向けた取組を展開したりしている。また、熊本地震の経験を踏まえ、地域の自治会と連携し、「震災実働訓練」や「夏休みに防災キャンプ」を実施し、防災教育にも取り組んでいる。